

## 西合志図書館天文台 ペルセウス座流星群特別観望会

【日程】8月12日(月)

【時間】19時30分～21時30分(受付は21時まで) / 上映会:18時～20時

【場所】西合志図書館天文台

望遠鏡で夜空を眺めてみませんか？

毎週土曜日に開放している、西合志図書館天文台。1年のうち、特別な夜は特別観望会を開催しています。

8月12日(月)は夏の風物詩ペルセウス座流星群の特別観望会。毎年、夏休みのお盆の時期にわれわれの目を楽しませてくれます。明るく派手な流星が多いことで知られるこの流星群は、ストレートに感動を味わえる貴重な天文ショーの1つとなっています。

今年は月明かりの影響で悪条件となりますが、流星を期待して夏の夜空に天文台から眺めてみませんか？

- ・無料でどなたでも観望できます。
- ・事前の申込は不要です。
- ・同時に上映会も、下記の通り西合志図書館集会室にて開催します。

◎午後6時～7時

1. 忍たま乱太郎の宇宙大冒険withコズミックフロント☆NEXT 天の川の段◆ブラックホールの段 (約50分)

◎午後7時～8時

2. 時空を超えた宇宙の絶景 ハッブル宇宙望遠鏡(約50分)

※雨天・曇天の場合は観望会は中止となりますので、事前に図書館までお問い合わせください。

※上映会は雨天・曇天でも開催します。

《ペルセウス座流星群って？》

ペルセウス座流星群は少なくとも2000年近く観測されている歴史ある流星群です。記録も西暦36年から確認でき、さまざまな地域で記録が残っています。日本でも文久元(1862)年に「タバコを一服ふかしているうちに沢山見た」との記録があるそうです。

しぶんぎ座流星群、ふたご座流星群と並んで年間3大流星群の1つとされています。活動期には1時間当たり30個から60個の流星が出現し、多いときには4800個に達したこともあるそうです。

ペルセウス座  
流星群特別観望会

夏の風物詩ペルセウス座流星群。  
1年でもっとも見つけやすい流星群です。  
※今年は月が明るく見えにくいかもしれませんが、  
この機会に観測にチャレンジしてみましよう！

とき  
8月12日(月)  
午後7時30分～9時30分  
(受付は9時まで)  
・入場無料、事前申込不要

ところ  
西合志図書館天文台  
※雨天・曇天時は中止します

上映会のお知らせ

午後6時～「忍たま乱太郎の宇宙大冒険withコズミックフロント  
☆NEXT 天の川の段◆ブラックホールの段」(50分)  
午後7時～「時空を超えた宇宙の絶景 ハッブル宇宙望遠鏡」(50分)

ところ：西合志図書館 1階 集会室  
※雨天・曇天時も開催します  
途中の出入りは自由です

問い合わせ先☆西合志図書館☎242-5555